

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	codienceアルファ		
○保護者評価実施期間	2026年1月20日 ～ 2026年2月6日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	26	(回答者数) 18
○従業者評価実施期間	2026年1月30日 ～ 2026年2月10日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2026年2月20日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	ICTを取り入れた活動や遊びを実施している。	PCやタブレットを使用してプログラミングやマイクラフトエディケーションなどで学びや遊びを実施している。	目的型支援のツールとして活用。①つくる（考えてつくる力）②いっしょに（いっしょに創る力）③ととのえる（自分をととのえる力）を自己選択してから遊びに入る。振り返りをして感じた、考えたことを共有していく。
2	福祉の専門家、教育の専門家、プログラミングの専門家の連携で専門的なアプローチを実施している。	どのように工夫をしたかなど育っている力を言語化して伝える。意見のぶつかった時には目的を再確認させて解決を促していく。振り返りの時間をとり、経験を知識や自信として定着させていく。	意識的な目的をもった声かけにより自身の体験を自信に繋がるよう言葉選択や非言語表現を職員間で増やしていく。
3	保護者目線での経営。	保護者に寄り添う理解と支援の視点をもつ。希望曜日に沿えるよう2カ月に1回の開催をはじめた。	ご家族やきょうだいの参加が可能なクリスマス会などのイベント企画を検討する。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	一般住宅の室内環境であることから身体を大きく動かすことが難しく発達課題に有用な動きに制限ができてしまう。	利用人数に対して大きく身体を動かすスペースを確保することが困難。	定期的に公園や児童館、体育館などの公共施設を利用していく。
2	日々の活動内容（具体的な）がHPでわかりにくい。	運営会社変更に伴い内容は移行していたが日々の活動内容はSNSで発信していたためHPでの掲載になっていなかった。	現在、HPを新しい形に修正中。
3			